

滋賀県立農業大学校シラバス

講座名	経済（農業と経済）	担当	大学院研究生	実務経験	有 <input type="radio"/> 無 <input checked="" type="radio"/>
科目の種別	教養 共通 <input checked="" type="radio"/> 専攻 <input type="radio"/>	対象学生	<input checked="" type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 就農		
学期	<input checked="" type="radio"/> 前期 <input type="radio"/> 後期	時間数（単位数）	時間（1単位）		
授業形態（○記入）	<input checked="" type="radio"/> 講義 <input checked="" type="radio"/> 演習	実験	実習	見学	

科目内容（教育研修計画より転記も可） 農業経営の環境である食料生産・流通・食生活の現状と、基本的な価格形成の仕組みから、農業の現代的課題に関する基礎的な知識を解説する。

授業内容（4時間を1回分とした内容）	
第1回（4時間）	現代日本の食生活
第2回（4時間）	飲食費のフロー
第3回（4時間）	規模の経済
第4回（4時間）	国内農業の現状と課題
第5回（4時間）	
第6回（4時間）	
第7回（4時間）	
第8回（4時間）	
使用教科書（テキスト）書籍名、自作資料の内容を記入	
○農業がわかると、社会のしくみが見えてくる○フードシステム入門－基礎からの食料経済学－○ほか、各種統計資料など	

到達目標
○現代日本の食生活における中食・外食の割合の大きさを把握し、食品製造業・食品流通業で機能している規模の経済の論理とのつながりを理解する。 ○農産物の価格形成に卸売市場価格が果たす役割を理解する。 ○以上の観点から、国内農業の現代的課題について把握する。

評価で重視する内容（テスト・レポート等の有無、その他（授業態度・出欠）
<input type="radio"/> 記述テスト <input type="radio"/> 出欠状況 <input type="radio"/> 提出物の有無と内容 <input type="radio"/> 授業態度

評価基準
本講座は、講義を主とする科目であることから、評価は筆記試験やレポート等の成績のほか、出席日数、受講態度を考慮して総合的に評価する。100点法により、50点以上を合格とし、50点未満を不合格とする。なお、成績評価50点以上の科目についてその単位を認定する。成績評価が50点未満で不合格となった科目について、本人からの願い出により追試験を行う。追試験は原則1回とし、追試験による合格の評価は可とする。